

情報公開文書 Ver.1.01 作成日:2021/03/19

研究タイトル	新型コロナウイルス感染症流行下における教職員のストレス負荷についての研究
研究概要及び目的	新型コロナウイルス感染症流行下における教職員のストレス負荷の状況を明らかにするために、2020年6月に臨時で行ったストレスチェックの結果から年齢・性別・職階などの「個人に関連する要因」と「職業性ストレス簡易調査票の総合点」の関係を解析します。なお、研究計画書および研究の方法に関する資料は下記の問い合わせ先より入手閲覧することが可能です。
研究期間	倫理委員会の承認日～2022年3月31日
フィールド	京都大学環境安全保健機構 附属健康科学センター
研究の対象	2020年6月に行われた京都大学の教職員を対象とした臨時ストレスチェックの対象者
取り扱うデータ	年齢・性別・職種・職階・職業性ストレス簡易調査票の57項目
期待される成果	新型コロナウイルス感染症の拡大時におけるストレス負荷について、年齢・性別・職階ごとに検討する事で、今後のストレスチェックにおける基礎データとすることが可能となります。
個人情報保護の仕組み	研究参加者のデータは、研究用IDによって管理されます。個人情報管理者のみが個人情報と研究用IDとの紐付けを実施し、その他の研究者が直接個人情報を扱うことはありません。データは外部に漏出することのないよう、3重の鍵がかかった環境で厳重に管理します。解析は京都大学環境安全保健機構附属健康科学センター（医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野）で実施され、データが他所に持ち出されることはありません。
研究終了後のデータ取り扱いについて	集められたデータは、論文として発表してから、少なくとも10年以上電子データとして保管します。
研究参加の取りやめについて	いつでも参加取りやめは可能です。参加を取りやめる場合、下記までご連絡下さい。ご連絡を受けた場合、それ以降その方のデータを本研究に用いることはありません。
研究資金・利益相反	本研究は、運営交付金により実施します。特定の企業からの資金提供は受けていません。利益相反については、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。
倫理審査	本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施するものです。
研究機関及び研究責	研究実施事務局：

任者、問い合わせ先	京都大学 環境安全保健機構附属健康科学センター 研究責任者：松崎 慶一 連絡先：(Tel) 075-753-2418 (E-mail) matsuzaki.keiichi.4v@kyoto-u.ac.jp 相談窓口：京都大学施設部環境安全保健課 機構事務掛 連絡先：(Tel) 075-753-2364 (E-mail) 810kikochosei@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
-----------	--